

弘沢へ行、た思い出

八月に、弘沢へ行きました。

でも、たた川に行、ただけじちないんです。

まず、川のそばまで行くのが大変でした。

山道みないなところを十分くらい歩きました。

でも、全部のぼり坂で、つかれました。道の

とちゅうには、蛇とかキノコとかあ、て、お

もしろが、たです。

No.

一っ目についた川は、水が少しゆ、くりで

足をつけて入れました。す、ごく冷たかった

です。でも、だんだんなれて、きもち良、く感

No.

じました。真ん中より少し手前まで来たところ

で、顔を上げると、す、ごく自然豊かななと

思いました。木とか風とか川とか、とても心

か落ちつきました。

また、二つ目の川目ざして登、ていくと、

今度は一つ目とはちかう川を見つけました。

手前は川なんですが、おくに進むと、たきが

ありました。近くまで行、たら、十メートル

くらいはなれた所で、水しかきが飛んでき



ました。楽しかったです。川の水を、小さい
ペットボトルに入れて、持ち帰ることにしま
した。けんぴ境で見ると、フランクtonらし
き物がいるように感じました。今でも保管し
てあり、見るといつも川に行、た時のことを
思い出します。

来た道を帰ると中、アツサイを見つけまし
た。行、たのは八月なのに、まださいている
んだと感心しました。しかも、さいていたの
は一本だけで、他は全てかいていました。私

は、その一本に強い生命力を感じました。
目的は、川を見ることでした。山、山の自然
を強く感じた一日でした。また川へ行きたい
です。

